

さんようおのだ

第13号

# 議会だより



**25年ぶりに復活した「殖生芝居」**  
殖生ふるさと夏まつり（8月2日）

# まららガラス未来館指定管理者決まる

5月臨時会は5月21日から26日までの6日間開催されました。また、6月定例会は6月11日から26日までの16日間開催され、13日から4日間にわたって行われた一般質問では、16人が登壇し、執行部の考えを質しました。

## 5月臨時会 ・ 6月定例会



「南極教室」で進行役を務める児童  
(6月27日 小野田小学校)

### 議案採決の結果

件 名		可決○ 否決×	
5月臨時会	会 計	平成20年度一般会計補正予算(第1回)	○
		平成20年度小型自動車競走事業特別会計補正予算(第1回)	○
		平成20年度病院事業会計補正予算(第1回)	○
	条 例	手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定	○
		国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○
	同 意	教育委員会の委員の任命	同 意
	承 認	都市計画税条例の一部改正に関する専決処分	承 認
		税条例の一部改正に関する専決処分	承 認
	そ の 他	きららガラス未来館の指定管理者の指定	○
		損害賠償請求事件の和解	○
6月定例会	会 計	平成20年度一般会計補正予算(第2回)	○
		平成20年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	○
		平成20年度病院事業会計補正予算(第2回)	○
	条 例	監査委員条例の一部を改正する条例の制定	○
		消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定	○
		訪問看護ステーション条例の一部を改正する条例の制定	○
	そ の 他	損害賠償請求調停事件の損害賠償額を定めること	○
	請 願	JR西日本に安全を最優先する企業体質への一新を求める請願書	不採択
	意見書案	後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書の提出	×
	議会推薦	農業委員会の委員の推薦	○

編集後記	藤田 賀津子さん(本山町)	14
市民の声	.....	14
特別委員会報告	.....	13
江本 郁夫 議員	.....	13
尾山 信義 議員	.....	12
高松 秀樹 議員	.....	12
伊藤 實 議員	.....	11
福田 勝政 議員	.....	11
津野 啓子 議員	.....	10
佐村 征三郎 議員	.....	10
山田 伸幸 議員	.....	9
好川 桂司 議員	.....	9
衛藤 弘光 議員	.....	8
中元 稔 議員	.....	8
吉永 美子 議員	.....	7
岩本 信子 議員	.....	7
伊藤 武 議員	.....	6
河野 朋子 議員	.....	6
中島 好人 議員	.....	5
一般質問	.....	5
環境経済常任委員会	.....	4
民生福祉常任委員会	.....	3
総務文教常任委員会	.....	2
委員会リポート	.....	2
議会概要、目次	.....	2

# 総務文教

## 一般会計

### 清掃・警備委託料入札で 484万9,000円の減額

#### ■ 20年度補正予算（第2回） ■

**委員** 清掃委託については、市内業者が3社あるにもかかわらず、8社で入札したわけだが、宇部市は完全に市内業者だけにしているようだ。今後、市内業者でできるものは市内でという考えはあるか。

**総務部次長** 清掃業務は、本庁を含め14施設ある。市内業者の3社だけで入札を行った場合、1日にこなせる業務量というのは決まっております。それを3社ですべてをまかなうことはできないのではないかとということで、業務量との兼ね合いで、準市内業者などにも参加をいただいたという状況である。

**委員** 基本的な姿勢が曖昧なために、市内業者が市内で営業する意欲を失っている。その点についてはどう考えているか。

**総務部次長** 予算執行の担当部署にあっては、市民の血税というか、税金を効率的に使うという趣旨で、支出を考えないといけない。財政状況を勘案する中で、予算は切り詰めて、同じ製品でもできるだけ安い物をとという指示がある。中小業者、市内業者の育成という観点からも勿論考えなくてはならないが、それはやはり環境経済部、商工労働関係の担当部署で市内業者の育成という行政分野で行うところであり、予算執行の担当部署としては、やはり効率的な予算執行ということで対応せざるを得ないと考えている。

**委員** 3年連続で同じ業者が受けているが、金額自体は下がっている。業者は人数を減らしたり、手当をなくしたりして対応している。市内業者を育成するという観点が全く欠けているまま発注はすべきではない。そういう姿勢は改めていくべきである。

**総務部次長** 今後の課題として、監理室とも協議しながら、最低制限価格を設けて限度を割らないといった方法も考えなくてはならないと思うので、引き続き検討する。

### 本山小学校が 英語活動のモデル校に

**教育総務課長** 平成23年度から実施の小学校新学習指導要領における外国語活動について、国が地域の学校のモデルとなる拠点校を指定している。全国で550校、山口県で11校、本市では本山小学校のみの指定で、県からの支出金は30万円である。

**委員** 本山小学校は20年度のみ指定で、23年から全国実施とのことだが、21年度、22年度の措置はどうなるのか。

**教育長** 23年度から本格実施だが、前倒しできるところは21年度からするという文部科学省の方針である。非常に今、現場としては困っている状況である。県とも協議をしながら混乱のないように21年度から進めたいと考えている。

### 図書館に匿名の寄附 20万円

**中央図書館長** 図書購入費20万円の増額については、図書館のブックポストに、現金20万円と自然科学分野の図書購入に利用してほしいと書かれた便箋が匿名で同封されていた。これを図書購入の特定財源に計上している。

**委員** 使い道について、自然科学に使われるようだが、広報等を通じて、中央図書館に掲示するなどよく分かるようお願いしたい。

**中央図書館長** 自然科学系の中でまんべんなく各分野から1カ月かけて選定しているが、ある程度揃ったところで、公表をしたいと思っている。

(賛成多数)



英語活動のモデル校に指定された本山小学校

# 民生福祉

## 一般会計

### 後期高齢者医療制度による システム変更

#### ■ 20年度補正予算（第2回）■

**委員** 特別徴収の対象世帯数と激変緩和の対象世帯数はどのくらいいるか。

**国保年金課長** 特別徴収は2,369世帯で、激変緩和は1,908世帯である。

**委員** この度のシステム開発委託に伴う入札は、どうなっているか。

**国保年金課長補佐** 19年度からNECでシステム改修を行っており、それに付随するものであるため、NECと随意契約をした。

**委員** システム開発委託料1,399万2,000円は適正価格かどうか。

**国保年金課長補佐** 最初の見積書が1,800万円であったが、NECといろいろ協議をした結果、今回の金額になった。

**委員** システム変更については、全額、市の負担になっているが、国からの財政支援はどうなっているか。

**国保年金課長補佐** 19年度はあったが、20年度はない。

(賛成多数)

## 企業会計

### 損害賠償請求事件7,600万円で和解

#### ■ 20年度病院事業会計補正予算（第1回）■

**委員** 市に管理責任がない中、和解に応じて払う金額に対して、加害者には支払い能力があるのか。

**市長** 今、使用者責任を問われているが、看護師が故意であれば、市が負担した分は本人からの徴収も検討したい。

**委員** 病院に落ち度がないのに、なぜ6割も出すのかと言う市民の声に対してはどうか。

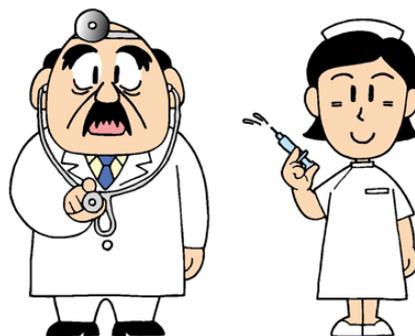
**市長** 一審では、使用者責任ありの判断については納得できず、責任がない判決もありうるということで控訴した。高等裁判所で審理した結果、責任の所在はひとまず横において、被害者の救済に市も協力しないと和解案が示された。市民に理解していただけるよう努

力したい。

**委員** 病院従事者及び職員に対する対応はどうか。

**病院事業管理者** この事件の経緯と結論を説明する。教訓を学ぶと同時に、改善すべき点は改善し、医師と看護師にモチベーションを上げる機会を近く持つ。

(全員賛成)



### 26年前の医療過誤により 100万円の損害賠償

#### ■ 20年度病院事業会計補正予算（第2回）■

**委員** 申し出があるまで放置していたのか。

**病院事業管理者** 昭和56年当時のことで今回の骨折が起こるまで認識していなかった。今は、ガーゼや使った道具は全て数える。また術後に必ずレントゲンをとる。今回は骨折で入院され単純レントゲンでは異常な所見はなかったが、CT撮影で見つかり摘出手術をした。カルテは残ってないが、本人の申し出で当病院の処置だと判断した。

**委員** 時効はないのか。

**病院事業管理者** 本人が認識してから時効が成立すると考える。

**委員** 昨年の2月に分かって、今年の3月の損害賠償請求調停の申し立てまでの協議はどうか。

**病院局次長** 19年5月から11月にかけて6回協議をしたが、金額が折り合わなかった。

**委員** この度はカルテがなく「本人の申し出」だけで判断されているが、今後どう考えるか。

**病院事業管理者** カルテの保存期間は法的には5年保存であるが、通常10～15年間は保存している。物的証拠がない中で、裁判に耐えられるかどうか判断材料になる。

(賛成多数)

# 環境経済

## 一般会計

### 焼却灰の運搬

#### ■ 20年度補正予算（第2回） ■

**委員** トラックを購入するようになっているが、大型ダンプを運転できる者はいるのか。

**環境衛生センター所長補佐** ゴミ収集車を運転する条件として採用時に大型免許証を持っているのが条件である。運転手の全員が大型免許証を持って収集に当たっている。

**委員** 飛灰運搬の委託先はどこか。

**環境課主幹** 美祿貨物自動車株式会社である。飛灰については1回当たり31,000円で契約をしている。

**委員** トラックを運転する者の健康診断はどうなっているのか。

**環境衛生センター所長補佐** ダイオキシンの関係の健康診断は、焼却炉に従事した者が去年1名受診した。今年度は1名受ける予定である。

**委員** トラックの運転手は受けていないのか。

**環境衛生センター所長補佐** 焼却炉に従事した職員だけがダイオキシンの検査を受けている。運転手は受けていない。

**委員** 燃料費はリッター当たりいくらか。

**環境課主幹** 134円である。

**委員** トラックの車庫は、現有の車庫を使用するのか。

**環境課長** 粗大ごみ焼却炉の建屋があり、空きスペースがある。そこを車庫にする予定である。

**委員** このダンプの耐用年数は何年か。

**環境課長** 購入して5年経っている。毎年車検を受けているので、使い方によっては5年、10年は使えると考える。

(全員賛成)



(株)小野田公衛社から  
買い取った焼却灰運搬車

## 条例

### 危険性の増加に対応

#### ■山陽小野田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正■

**委員** 対象者がいないということだが、どういふ方が対象者になるのか。

**消防本部総務課長** 公務災害補償にあつては公務により負傷し、短期間に治った場合、補償基礎額は関係なく医療費の補償になる。長期となり休業する場合や療養の場合、また、その後遺症が残った時とか、死亡した場合の年金、あるいは一時金、そういうものの補償基礎額になる。今まで幸いにも公務により障害や死亡された方が山陽小野田市にはいないということである。

**委員** 予算の方はどうなっているのか。

**消防本部総務課長** 公務災害については消防団員等公務災害等共済基金の方に保険という形で掛け金を支出している。年間一人1,900円である。

**委員** 実際の消防団員の業務で後遺症になるような危険な作業をするのか。

**消防本部総務課長** 火災については、以前、機械器具等の整備が遅れていた為、後方支援という形で消防団員にお願いしており、公務災害というのは非常に確率的に少なかった。しかし、最近、機械器具が整備され、早く到着する場合において火がかりに消防団員がかかることがあり、確率は以前よりは増えていると思われる。大雨や台風の警戒にも消防団員があたり公務災害の危険性も増えている。

(全員賛成)



消防操法大会

一 般 質 問

市がホームレスをつくりだし 家族をばらばらにしているのか

中島 好人 議員

**議員** 市営住宅明け渡しの強制執行をしたらどうなるのか把握して実施しているか。

**建設部次長** 考えてはいませんが、やむを得ず訴訟を実施している。

**議員** 5月9日、強制執行された家庭は、母子家庭で4人の子どもがおり、しかも2人が障害児である。給料の差し押さえも実施されている。現在は、子どもは祖父母の家に、母親は車での寝泊りである。こうした状態を作り出してもいいのか。

**市長** 多分、事実関係が全然違うと思う。急に言われたので、的確な説明はできないが、市民一人一人に対して、粗末な扱いは決してしていない。

あとで建築住宅課長からの報告書を市長名できちんと届ける。

**議員** 保証人でもある親が「お金を払うから置いてくれ」と頼んだけど応じ

てくれなかったのはなぜか。

**市長** 少しでも誠意を示してもらえば、金額を問わず必ず入居を続けてもらっている。したがって、本市の話ではなくて他市の話ではないかと思う。

**子どもにおける影響は重大**

**議員** 長男は、「僕たちが家がない、こんなじめなことではない」とショックを受け、朝食も「お腹がいっぱいだからいい。電車に乗ると吐くから」と遠慮している。また、下の子は自分がどこにやられるのか心配で情緒不安定になっている。こうした状況をつくりだしたいのか。

**市長** 前提となる事実関係が、はっきりしないままの質問なので答えのしようがない。

**議員** 担当課はなぜ事実関係を述べないのか。

**市長** 事前通告に入っておれば、建築住宅課長を参与として出席させた。

**議員** 通告書には、市営住宅家賃滞納世帯に対する対応として挙げている。

**子どもの成長の可能性をつむな**

**議員** 親の経済力があるなしにかかわらず、また、その家庭にどんな事情があるろうとも、子どもはみんな大切にされるべきだと思うし、成長の可能性を阻むような本市であってはならないと思うがどうか。

**市長** 議員と同じ意見である。

**議員** 市長がそうした立場なら、せめて子どものいる国保料滞納世帯に対して、資格証を発行しないという表明をしてほしい。

**市長** 家庭に経済的な余力があるか、それとも貧困か、子どもの責任ではないので、そのあたり何とか配慮できないか、内部で少し検討する。



水道局は経営努力を

河野 朋子 議員

**議員** 当市では鉛製の給水管が全戸の約11%と全国的に見ても高い。「朝一番に使う水や長期間使わない時は飲み水に使用しない」など、市民に対する広報をするべきではないか。

**水道局副局長** 県内では少ない方だ。広報については早速HPにコーナーを作りたい。

**議員** 電気機械設備で96・3%、管路で28%が耐用年数を超えており、水道事業体は、黒字経営とのことだが、更新すべき設備や配管をそのままにして取替を先に延ばしにしているだけではないか。

**水道局副局長** 電気設備も改修しており、平成18年度末では70%に落ちている。管路は、漏水とか事故が起こったものについて、優先的にやっつけていきたい。

**経費節減の努力を**

**議員** 水道事業には他にも多くの課題があり、その

財源確保のためにも経費の節減が何より必要ではないか。今回旅費について資料請求したが、氏名を公表できないのはなぜか。

**水道局副局長** 特に何か問題があった場合はきちんと示すが、正当な職務命令によって出張した者については、氏名の公表は控えた

**議員** 一般会計と比較してみると、水道局は出張旅費が多いように思われる。最近では本庁でも出張は控えて、東京の日帰りもあると聞く。水道局では出張のうち約半分が2名で行っているが、その必要があったのか。市長の出張はどうなっているか。

**水道局副局長** 場合によつては、複数出張も必要であると考えている。

**総務部長** 市長は一人で行っている。

**なぜ2名採用か**

**議員** 合併後ほとんど職

員数に変わりがなく、他市と比べても職員数が多いのに、10月1日に2名採用予定となっているのはなぜか。

**水道局副局長** 4名の退職者が出て、山陽事務所などで事務に支障が出たためであり、9月に定員管理計画を出すということになった。

**議員** 職員の採用は、長期的な見通しに立って行うべきではないか。職員一名を採用すると生涯賃金では約3億円になると言われている。この人件費を老朽化している施設等の改善費用に充てるべきではないか。

また、料金の統合については、値上げも視野に入れていくとのことだが、まず内部での削減努力をした上で、市民に協力をお願いすべきである。



高平原浄水場

一 般 質 問

給食検証委員会(仮)の創設を

伊藤 武 議員

**議員** 食材の高騰等で献立内容が貧弱、劣悪になる。過去の給食費値上げの状況とその決定方法はどうか。

**教育部長** 当面、献立や調達方法の工夫見直しで、コストダウンを図り、値上げを回避する。しかし、給食における安全安心の確保は、絶対条件である。前回の値上げが平成10年で、その前が平成元年である。栄養士が検討した資料で中学校の校長会で協議し、PTAの方に投げかけ、お知らせ等で在校生等のご父兄に理解をおおぐ。

**市長** 賛成である。検討する。

公施設の耐震状況は

**議員** 国内外の地震で問題が多発しているが、公施設の耐震化状況はどうか。

**総務部次長** 学校の教室棟、体育館は53%、公営住宅は100%、庁舎は67%、他の公施設約55%である。

**教育部長** 社会教育施設の耐震化率が57・9%、体育施設53・8%、学校施設は、41・1%である。

**議員** 耐震化率向上に向けて国も3分の1から半額補助へ、残額も交付税算入で市の負担は、一割程度になるが、今後の見直しはどうか。

**議員** 給食は、幼少期の食文化、3食の中で最大位置を占める。コストやカロリーだけで費用を判断するべきでなく、多面的に評価した中で決めるべきだ。給食費が私会計のため教育委員会が深く関知できず問題である。そこで、関係者を含めた給食の内容や費用分担等を検討する専門委員会を設置するべきである。

**教育部長** 学校施設耐震化推進計画を策定した。平成21年から12年間の目標を立て、診断及び設計等を行い、23年から工事に着手する。

洪水・浸水の対策はどうか

議員 台風を含めた洪水対策はどうか。糸根川改修に、一定の方向性が出たと思うが、経過と見直しはどうか。

**総務部次長** 本年度中に植生、小野田、有帆に続き厚狭川洪水、西沖、郡、高泊のハザードマップ(洪水・高潮避難地図)を作成し、配布する。

**建設部次長** 18年度より糸根川河川改修事業に着手した。地元説明と調査、測量、設計等を終え、19年度は、事業計画の用地測量、家屋調査及び用地買収を始めた。20年度中は、引き続き用地買収、建物補償等の計画、21年度より工事着手である。



給食が一番だね (出合小学校)

特殊勤務手当の見直し

岩本 信子 議員

**議員** 職員給与のうち、現在18ある特殊勤務手当の見直しについて、検討しているか。

**総務部長** 「著しく危険、不快、不健康または困難な勤務、その他著しく特殊な勤務で給与上特別の考慮を必要とし、かつ、その特殊性を給料で考慮することが適当でない」と認められる仕事に従事する職員について、その勤務の特性に応じて特殊勤務手当を支給する」となっている。条例規則は合併時に整理、調整された。20年度中の見直しを職員組合、現業評議会に申し出をしている。

**総務部長** 参考にする。  
**市長** 20年度中に議案として出す。

通勤手当の見直し

**議員** 大半の会社では、所得税法上の非課税範囲で支給されているが、民間準拠の検討はどうか。

**総務部長** 実費弁償的考えが基本であり、県下13市でもほとんど課税部分がある。現時点で見直し予定は組んでいない。

**議員** 時間外勤務の内容は把握しているか。  
**総務部長** 時間外の業務内容を具体的に書くよう委ねられる。

時間外勤務手当の削減

**議員** 水道事業管理者の公募制はどうか。  
**総務部次長** 選択肢のひとつである。市長の判断に委ねられる。

**議員** 見直しは庁内だけでなく外部からの人を入れた審議会はどうか。

特殊勤務手当の種類

徴収手当	旅行死亡人等収容手当	危険作業手当	社会福祉業務手当	斎場業務手当	衛生現業手当	消防手当	救急出動手当	火災出動手当	現場業務手当	夜間特殊勤務手当	犬、猫収容手当	交代制勤務手当	電算業務手当	救急救命士手当	変則勤務手当	用地交渉業務手当	オートレース業務手当
------	------------	--------	----------	--------	--------	------	--------	--------	--------	----------	---------	---------	--------	---------	--------	----------	------------

**議員** 指導している。時間外勤務手当の金額は17年度から18年度の決算では6100万円削減されているが、削減する工夫はどうか。

**総務部長** 時間外勤務手当を減らす努力を職員一丸となってやっている。各課の応援体制もまだまだ努力する余地もある。また、代休制度の浸透を図りたい。

**議員** 副市長の複数制について検討はどうか。  
**総務部次長** 行政運営を円滑に進める上では有効だが、現下の財政状況では市民の理解が得られない。

**議員** 水道事業管理者の公募制はどうか。  
**総務部次長** 選択肢のひとつである。市長の判断に委ねられる。

一 般 質 問

MOTTAINAI(もったいない)は感謝の心

吉永 美子 議員

**議員** 今年度配布された「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」を現場でどう活用していくのか。

**教育長** 具体的な取り扱いの指針は、いまだ示されていない。

**議員** アレルギーによるいじめが発生しないよう、健康教育に力を入れてほしい。

複雑な社会だからこそ

**議員** 財政難とはいえ、19年度から実施回数が半分になった市の法律相談は、実態に沿っていると考えているのか。

**市長公室長** 19年度は定員を超えての申込があった月が10回あった。抽選により対象者を選んでいる。当分の間、月1回と考えている。

国民運動として広めよう

**議員** 携帯電話は3R(リデュース・リユース・

ことなどにより、改修が進んでいない状況にある。  
**議員** 担当課だけではなくいろいろなところのメンバーが入った「公共施設バリアフリー検討プロジェクト」の庁内への発足を提案する。

**市長** 関係する部署の職員がお互いに知恵を出し合い協力する体制については、近く設置の方向で検討する。

**議員** 市民はどこにAED(自動体外式除細動器)があるか知らない。財政面を考え、ホームページでAEDマップを公表し市民が印刷して使用できるようにしてはどうか。

AEDは命を救う

**議員** 7月7日はクールアース・デー(地球温暖化対策の日)と決まった。この日は、夜8時から10時までのライトダウンを広報等で啓発してほしい。

**議員** オストメイト(人工肛門・人工膀胱装着者)対応多目的トイレ設置について今後の予定はどうか。

総務部次長

必要なスペースや財源が確保できない



「もったいない」を世界共通語として広めたワンガリ・マータイ博士

本山地域にある観光資源の活用を!

中元 稔 議員

**議員** 本山地域には、市内有数の観光資源がある。竜王山オートキャンプ場、さららビーチ焼野、クモハ42001、子持御前祭などを利用しての観光・交流人口増加の方策についての考えはどうか。

**建設部長** オートキャンプ場は、利用者の増大が見込まれるトレーラーハウスの増設、コテージ等の設置を検討する。さらら交流館は、海と山と一体となったレクリエーションゾーンの考えの中で指定管理者制度につなげたい。

**環境経済部長** クモハ42001は、JRに今後の計画をきちんと聞いた。子持御前の活用は、大変歴史がある中、この歴史をつなげていかなければならない。他の祭りとのバランスを欠かないような中で協力していく。

**市民福祉部長** 住宅改修後のアフターケアもあるので、業者選定にあたっては、地理的な要素も配慮するようケアマネジャーに周知していきたい。

山陽小野田市の文化振興を

**議員** 山陽町と小野田市が合併し、山陽小野田市は文化のまちを創造していくが、市民ギャラリーの設置をはじめ、まだまだ文化都市とは言えない状況である。今後の文化振興の促進についてはどうか。

**議員** 山陽町と小野田市が合併し、山陽小野田市は文化のまちを創造していくが、市民ギャラリーの設置をはじめ、まだまだ文化都市とは言えない状況である。今後の文化振興の促進についてはどうか。

地元業者を優先的に

**議員** 介護保険の住宅介

**教育部長** 第一次総合計画が策定され、人が輝く心豊かなまちづくりの中に芸術、文化の振興方針を定めている。文化会館をはじめ、ガラス未来館、図書館等の



観光資源のさららビーチ焼野

施設は、市民の文化活動の振興や豊かな感性の養成、新たな文化の創意を目的として、多様な活動をしていく。

**議員** 本市は文化レベルが低いと言われる中、芸術文化顧問をもつと活用してはどうか。

**教育部長** 文化振興ビジョンなど、文化の策定等には力を貸していただき、十分に活躍をしていただきたい。

**議員** 音響照明業務の入札が行われたが、見積り合わせを実施する直前に仕様内容が変更された理由は何か。

**教育部長** 安全ということとで急に仕様内容が変更になった。事前の周知が十分でなかったこと等々については配慮が足らなかつたものと反省をしている。

一 般 質 問

マイクロ水力発電機でCO<sub>2</sub>削減

衛藤 弘光 議員

**議員** 本市の高天原浄水場の水道水は、海拔55mにある小野田地区の竜王山配水池と高尾配水池から海拔0mに送水される。自然流下のエネルギーを利用して、水道管にマイクロ発電機を設置して、赤崎小学校の一年間の電力使用で発生するCO<sub>2</sub>の61・8トンの削減、市役所本庁の一年間の電力使用で発生するCO<sub>2</sub>の629トンの一部を削減することができると聞いている。これは提案だがどう思うか。

公民館

**議員** 4月1日より本山、須恵、有帆、高泊の公民館の館長が民間の方の自主運営方式となったが、2カ月の状況はどうか。

**教育部長** 地域の方々から公民館がより身近に感じると聞いている。また、館の周辺の美化などに地域の方が積極的に参加され、地域の財産としての自覚が芽生えている。

**環境経済部長** 地球温暖化防止の必要性は、世界各国の共通の問題であり、本市においても1月から新しいゴミの出し方を実施し、温暖化防止の一つとしてとらえている。マイクロ水力発電もその一つであり、川崎市が平成15年から取り組んでいるが、県内には例もなく、どれだけ効果があるか、どれだけ費用がかかるか、内容をよく知る必要がある。また、他の部とも関

連するので、各課と協議しながら勉強する。

**議員** 教育文化施設の内、11館が定員2人の職場である。どちらかが休暇をとると一人となる。一人業務をさせないことが、安全管理上大事ではないか。対策等のマニュアルはあるのか。

**教育部長** 危機管理の安全対策のマニュアルはない。日ごろの状況に応じて各館連携を保って運用したい。

どの使用については使い方により十分に使用できるものと考えている。管理はもとより利用者の方にも使用前、使用後の清掃の徹底をさせる。

**議員** 須恵公民館の調理室の調理台が傷んでいるが、リフォームできないか。ここは年間8千食以上の老人向けの弁当を調理している。体力のない老人に食中毒を発生させない対策をとっているか。

**教育部長** 調理室の老朽化は承知しているが、料理教室や講座な



須恵公民館の調理台の現状

学校施設耐震化工事の崩倒しを望む

好川 桂司 議員

**議員** 平成20年3月に公表された「山陽小野田市立学校施設耐震化推進計画」では、約6割の耐震性なしとされる43施設のうち、優先度の高い23施設については、23年度から長期計画で耐震化工事を行うとのことだが、国の補助率が2分の1に引き上げられるという

今国会での法改正も踏まえて、1日も早い崩倒し実施は考えられないか。

**教育部長** 今後の事業実施に当たっては、耐震診断と実施設計を行うが、耐震診断では予備調査、本調査、耐震解析、補強設計等の工程が必要であり、中でも耐震解析と補強設計は、県の判定委員会にかけなければならず、判定委員会の証明を得るにはかなりの期間を要する。関係機関とも協議しているが、最速で23年度着手と考えている。

総合型地域スポーツクラブの創設支援

**議員** 種目・世代・技術レベルの多様性を包含することで、誰もが行いたいスポーツを自由に行え、多くの波及効果が期待できる。NPO支援のあり方と、地域活性化策としての将来性についてどのような認識を持っているのか。

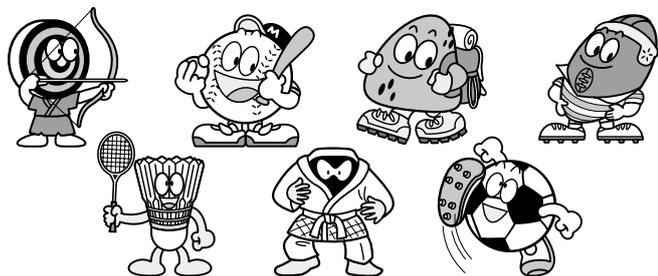
**教育部長** 原則として行政からの補助金等の援助は受けず、手づくりの非営利組織であることを目指しており、出合地区において本市として第1号のクラブ設立に向けた諸準備を進めている。

指定管理者制度の検証

**議員** 2003年に公営法人の法人化・民営化という目的で制度が始まったが、運営上の問題点や課題等も浮き彫りになってきた。現状課題の整理を行い、



次回の契約に先駆けてしっかりと検証を行うべきである。指定管理者制度の功罪と今後の方向性についてどのように考えるのか。



多種目・多世代の楽しめるスポーツを!!



一 般 質 問

# 心豊かなまちを目指して

**市独自の子育て支援とは**

**議員** お母さんの居場所づくりをどう考えるか。

**市民福祉部長** 市内6カ所に子育て支援センターを設置している。今後は、各地域にセンターを増設し、一層の利用促進を図る。また、少子化対策では本年度の少子化対策推進本部を立ち上げ検討する。

**議員** 市の施設に妊婦や乳幼児連れの方や歩行困難な高齢者の方への駐車区域がない。思いやり駐車区域は考えられないか。

**総務部次長** 検討する。

**地域で見守りましょう**

**議員** 独居老人や障害者の情報がわかる見守りマップ作成を提案する。

**市民福祉部長** マップの作成には個人情報関係もある。本人の依頼がないとできない。

**議員** 地域に住んでいる小学生にお願いして、子ど

津野 啓子 議員

もヘルパーとして社協と連携して独居老人や障害者への声かけ、手伝いボランティアなどを考えていくべきではないか。

**教育長** 独居老人の方や施設への訪問等は小学校で取り組んでいる。その活動の中でボランティアの精神、敬老の精神等を教育する。

## 聞こえる広報紙

**議員** 視覚障害者の方や視力の低下した人へ広報をテープや点字広報で送ることはできないか。

**市長公室長** 「あじさいの会」「おとづれの会」の協力を得て広報紙をテープで届ける。

**市長** 市長コラムは、私



# 環境課にエコライフ推進の設置を

**議員** ごみ対策のみでなく、緑のカーテン、雨水タンクなど、地球規模での温暖化環境問題に取り組む係はできないか。また、雨水タンク、太陽光発電に助成金が出せないか。

**環境経済部長** 環境課には環境保全係、リサイクル係、生活衛生係がある。また、エコライフ推進係の設置はこれからの様子を見ながら人事課とも協議し検討する。雨水タンクの設置補助への取り組みは、今後の研究課題とする。

## 誰もが、医療が受けられる

**議員** 市立病院に無料低額診療事業の制度を導入して病院に健康・生活相談窓口が開設できないか。

**病院事業管理者** この制度は病院の持ち出しとなる。市民病院は経営的に存続できるかどうか瀬戸際である。今は病院を崩壊させることはできない。今後の課題とする。

# 有帆駐在所の存続を望む!

福田 勝政 議員

**ワンストップサービス**

**議員** 有帆郵便局にワンストップサービスの導入と、去年も同様の要望をしたが、来年こそはお願いしたい。現段階での状況はどうなっているのか。

**市民福祉部長** 平成15年から本山郵便局、平成18年から本通南郵便局で開始している。有帆郵便局周辺地域は、市役所から遠く、地域住民の方の利便性や住民サービスの向上のため、市内全体を考えた中で今後導入を検討していきたい。

**議員** 本山・セメント町は南部で、有帆は北部である。今年こそ北部地域に1カ所でも設置してほしい。

## 旧炭鉱の安全性

**議員** 旧小野田市では、石炭を取るためにいたる所に穴が掘ってあった。大きな事故にはなっていないが、毎年必ず有帆では1、2カ所穴が開いている。平

進んでいるのだと認識しているが、詳細を聞きたい。

**総務部次長** 道路整備に伴う駐在所の廃止や移転等については、所轄の小野田警察署に確認したところ、現時点では具体的な話は承っていないということである。山口県警察においても、地域の実情に応じた統廃合を含めた整備を進めているので、このことも考慮した上で、地域の皆様と協議していくよう対応を考えていきたい。

**議員** 全体的に南部は非常に優遇されているように感じる。有帆には、内科もなくても対応が先延ばしされている。これらも含め以前より要望していることであるが、予算等の都合もあると思うが、北部にある有帆駐在所を残してほしい。

**議員** 道路整備により、有帆駐在所が統合になるとのこと、去年より有帆に残してほしいと要望しているが、現在駐在所の土地を物色中だと聞き、もうすぐ立ち退きになるような話が



有帆警察官駐在所

一 般 質 問

借入金44億円の圧縮を！

伊藤 實 議員

**議員** 土地開発公社の役割は何か。

**総務部長** バブル以前は土地が値上がりをしてきたため、公共事業を行う場合に公共用地の先行取得していた。また、土地を造成し開発する事業が主なものである。

**議員** 今回、第1種経営健全化公社の指定が受理されたが、どういうものか。

**総務部長** 第1種、2種、3種とあり、第1種が一番厳しい状況である。

**議員** 簿価が約46億8千万円で、借入金が約44億円の間違いないか。

**総務部長** 間違いない。

**議員** 簿価と実勢価格の差をどう考えているか。

**総務部長** 約1億5千万円の差があると考えている。

**議員** まだ、将来土地は上がるという甘い考えを捨て、早急に土地を売却し、借入金44億円の圧縮をすべきではないか。

**企画政策部次長** 仮に簿価の50%で売却となると、減損処理を公社の理事会で認めてもらうことが前提となる。

**議員** のんびりしすぎだ！

**議員** 地震防災対策特別措置法は、3カ年の時限措置で間違いないか。

**総務部次長** 間違いない。

**議員** IS値が0・3未満の施設が対象だが、市立学校施設の耐震化推進計画の中で該当施設はあるか。

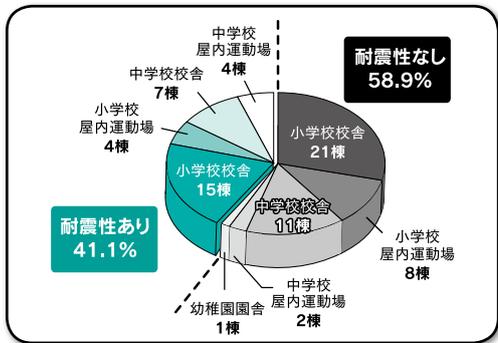
**教育部長** 厚陽中学校1件である。

**議員** 23年度から着手のようだが、この特別措置法の対象になるのか。

**教育部長** 市の計画だと21年度から耐震調査、23年度から工事着手である。

**議員** のんびりしすぎだ。財政面等バックアップされる国の特別措置を使う気はないのか。

**議員** 現在のところ計画に沿って進めるが、今後、関係各課との協議の中で前倒しが可能になることを期待している。



どうなった いじめアンケート

高松 秀樹 議員

**議員** 昨年度、全児童・生徒対象に行っていたいじめアンケートだが、いまだに結果を公表されておらず、スピード感や危機感を感じられない。公表により、すべての保護者を初めとした市民に現状を認識してもらい、いじめ撲滅に向けて市民一体となって取り組む必要があると思うがどうか。

**議員** 結果については、それぞれの学校長へ返しているの、指導を目的として協力を得るために、当該学校から保護者あるいは地域等へ報告することについては一任している。教育委員会としては一般への公表は考えていない。ただ、概要については議会への報告公表を行っていく予定である。

**議員** 審査において指定管理料の提案が1円でもオーバーすれば失格になる

**議員** 指定管理者制度

**議員** 昨年、全児童・生徒対象に行っていたいじめアンケートだが、いまだに結果を公表されておらず、スピード感や危機感を感じられない。公表により、すべての保護者を初めとした市民に現状を認識してもらい、いじめ撲滅に向けて市民一体となって取り組む必要があると思うがどうか。

**議員** 結果については、それぞれの学校長へ返しているの、指導を目的として協力を得るために、当該学校から保護者あるいは地域等へ報告することについては一任している。教育委員会としては一般への公表は考えていない。ただ、概要については議会への報告公表を行っていく予定である。

**議員** 昨年、全児童・生徒対象に行っていたいじめアンケートだが、いまだに結果を公表されておらず、スピード感や危機感を感じられない。公表により、すべての保護者を初めとした市民に現状を認識してもらい、いじめ撲滅に向けて市民一体となって取り組む必要があると思うがどうか。

**議員** 昨年、全児童・生徒対象に行っていたいじめアンケートだが、いまだに結果を公表されておらず、スピード感や危機感を感じられない。公表により、すべての保護者を初めとした市民に現状を認識してもらい、いじめ撲滅に向けて市民一体となって取り組む必要があると思うがどうか。

**議員** 起業者支援と市内業者の保護

**議員** 起業者支援をするという割には創業時の融資制度がない。今後、導入すべきと考えるがどうか。

**環境経済部長** 検討をしてみたい。

**議員** 随意契約や入札は競争力が担保されていれば特別な場合を除き、市内業者のみで行うべきだと思いがどうか。

**総務部次長** 市の予算執行の立場としては、できるだけ製品については安いものを購入したいという大原則がある。

**議員** 準市内業者、市外業者を入れて、無用な競争をさせる事は、この山陽小

**議員** 野田市に本店機能を維持する必要はないという判断になりかねない。また、清掃業務の入札は9社で行っており、市内業者は既に3社参加している。財務規定によると既に競争力があると思われるが、なぜ市内業者だけで入札を行わないのか。

**議員** 野田市に本店機能を維持する必要はないという判断になりかねない。また、清掃業務の入札は9社で行っており、市内業者は既に3社参加している。財務規定によると既に競争力があると思われるが、なぜ市内業者だけで入札を行わないのか。



7月1日より指定管理に移行したきららガラス未来館

一 般 質 問

人事院勧告の実施

尾山 信義 議員

高齢者運転免許  
自主返納支援事業

議員 高齢者の方が運転免許証を早期に自主返納した場合、移動手段の確保(無料バス券等の支給)を支援し、加害者にならない、環境問題へも配慮した事業はできないか。

**議員** 高齢者の方が運転免許証を早期に自主返納した場合、移動手段の確保(無料バス券等の支給)を支援し、加害者にならない、環境問題へも配慮した事業はできないか。

総務部次長

大変推奨できるものではあるが、財政上現時点では対応できない。今後、交通手段等の確保等々を考える中で対応したい。

議員

高齢者が加害者にならない、環境問題に配慮という点での提案について、市長の見解はどうか。

市長

市内全域の高齢者に対するささやかな助成はできないかと考えるが、財政上の問題で話が進まない。時代にふさわしい課題だと思つので、何か一部だけでも具体化できる方向で取り組んでいきたい。

職員の給料見直し

議員 人事院勧告について、補正予算で職員給料を見直す考えはないのか。

**市長** 市民や団体にも協力をしてもらっているのではない。職員給料5%カットも来年の3月末で3年を経過する。当分の間の約束は、一応それで終わると考えている。一旦ラスパイレス指数(国家公務員の給与基準)の100%にもどして、その後、職員労働組合とも十分協議していく。

整備の未実施

議員 以前の一般質問での約束事項である、老朽化した日の出の恵比須橋の補修改善はどうなっているか。約束事項を反故にするのか。

**建設部長** 平成15年の定例会で橋の高欄のみ改修していくと約束したが、整備手法や財源調整に時間が

かかっているのか、もう少し我慢して欲しい。市長はこの橋の状況を毎朝見られると思うが、どう感じているか。

かかっているのか、もう少し我慢して欲しい。市長はこの橋の状況を毎朝見られると思うが、どう感じているか。

**市長** もうしばらく使えらうという認識である。

地域振興及び活性化

議員 大型店の進出により地域の中小商店街は衰退の一途を強いられている。まちづくりには地域の活性化は欠かせない。地域活性化支援策はどうなっているか。

**環境経済部長** 活性化に特効薬はない。民間努力と行政支援で地道に賑わいあるまちづくりをしたい。

環境経済部長

活性化に特効薬はない。民間努力と行政支援で地道に賑わいあるまちづくりをしたい。

**議員** 土地区画整理未実施区域の解消や農業振興地域除外等により、地道な地域活性化を願っている。



老朽化した恵比須橋

滞納整理の額は約1億1000万円

江本 郁夫 議員

**議員** 債権特別対策室が新設され、1年余り経過した。その具体的成果はどうか。

債権特別対策室長

平成18年度に対する平成19年度の滞納繰越分の収納率、これは概数値だが、市税で約2ポイント、保育料で約14ポイント、下水道使用料で約6ポイント向上した。債権特別対策室の昨年度の実績だが、担当課から引き受けたのは489件で、処理件数は406件である。滞納整理の額は、現金で回収したものの他に分納誓約が提出されたもの、差し押さえ等で時効の中断したもの等を含むが、約1億1000万円となっている。

**議員** 新しい観光活動である産業観光について、行政としての今後の具体的な振興策はどうなっているか。

環境経済部長

平成20年度については、テーマ別に

24のコースを設定して、それぞれ2回ほど、計48回のツアーを企画している。今後、ガイド役の派遣要請も増えてくるというふうに思われるので、できるだけ早く観光ボランティアの募集を行い、例えば登録制度などをを行い、条件に合った形で、要請があればすぐ対応できるというような形をとっていきたいと思っております。今年度中に体勢を整えていきたい。

議員

バイオマス・タウン宣言に向けた具体的な取り組み状況についてはどうか。

**企画政策部長** 現在、国に申請中の地方の元気再生事業について、今後の方向性を見定めるための社会実証的実験を行いたい。今後とも、市民一丸となって、持続可能な循環型社会を目指すことを目標に、役割分担や手法、協力体制づくりなどを検討していきたい。

**企画課長** この申請(元

気再生事業)は市単独ではなく、市民との協議会という形で出している。とりあえず、身近なところから生ごみを堆肥化し、その堆肥を有機肥料として野菜や米をつくらうという内容で出している。



旧小野田セメント株式会社の徳利窯と山手倶楽部

特別委員会報告・市民のこえ

企業誘致促進特別委員会報告

企業誘致特別委員会では、地元経済の活性化や雇用の拡大や、本市の歳入増加を見据えながら、企業誘致に関しての調査研究を行い、議会として誘致活動を先導するため、平成18年12月の本会議で設置し、10名の議員が目的を共有しながら、今日まで精力的な活動を行ってきました。

地元進出企業現地視察や他市企業団地現地調査、山口県商工労働部企業立地推進室や小野田・山陽商工会議所との意見交換等を通じて、企業誘致活動・企業団地・奨励条例等の現状認識を深め、諸課題を明確にすることで、今後の企業誘致活動に対して中間報告を議長に提出しました。

平成20年4月30日の市長への要請では、ワンストップ体制の確立やトップセールスの継続実施など、24項目に及ぶ組織体制や優遇制度の見直し、環境整備に関する議会要望を伝え、議会と行政の協力と役割について共通認識を深

めました。

同年6月9日には、『当市の地域活性化対策』の二本柱である幹線道路建設促進特別委員会と協調して、副知事はじめとした山口県の関係各部に対して地域要望活動を行いました。

安定した就業機会の確保と、雇用の創出は地元経済の起爆剤であり、市政の健全化に一日も早く寄与できるように、関係各位とも引き続き連携し、粘り強く企業誘致促進活動を進めていきます。ご理解とご助言をお願いいたします。



中間報告を市長に提出（平成20年4月30日）

市民のこえ



藤田 賀津子 さん  
(本山町)

ゴミの出し方は出す人の心構えひとつと思えます。ゴミが減量されたと思いき、良かったなと思いましたが、また、お金になる資源ゴミの出し方は市の収入になるのですから、各家庭でバッチリ守りたいと思います。

市民まつりについては、江汐ではつつじ祭りやあじさい祭りとかあります。市民祭りは毎年とはいきませんが、誰もが行きやすい旧のやり方も

いいと思います。出店が多過ぎればくじ引きで決めるとか、色んな方法、知恵を出し合って決めたら良いと思います。

プライバシーを守るとかさかんに言われますが、独居の方、病気がちであるお年寄りの方のプライバシーは、近所の人達で情報を分かち合い、助け合ったらどうでしょう。あまりお役所的な考え方はしない方が良策と思うのですが。

最近自転車事故が増加しています。一年前に家を出たとたんに自分で転んでしまいました。骨折等はありませんでしたが治るのに一年掛かりました。年を取ったので、私は自転車を手離し歩いて行動しています。歩いてゆっくり見ると道路に流れ出た砂、カーブでもスピードを落とさない学生、家人が笑うけど、私は今、自転車がトラウマになっています。

編集室より



猛暑の中、北京オリンピック開幕。がんばれ日本！  
短絡的で自己中心的な想像を絶する事件が続く。  
どうした日本！  
(伊藤 實)

メタボ対策で知人に勧められて話題の『朝バナナダイエット』を始めた。即効性は期待していないが、健康管理と医療費削減の一助に、今できることをぼちぼちと：(笑)  
(好川桂司)

全国的に非常に不景気であり、山陽小野田市においても、市内の企業や事業所が苦境に追い込まれていきます。  
どうか景気が良くなることを祈念し、この暑さを乗り切りましょう。  
合掌  
(福田勝政)

「緑のカーテン」を始めたら、環境がどうのこうの以前に、日々成長していく姿を見るのが楽しくて楽しくて！まるで子どもが大きくなるのを見守る気分です、お水やりにはハリキッテます。  
(吉永美子)